

武田祐吉 ユキタ 國文學者、文學博士。明治十九年五月五日東京生れ、
 昭和二十二年三月二十九日歿（八六一—九五八）。大正二年國學院大學大
 學部國文科卒。十五年同大教授、のち文學部長。昭和二十五年日本學
 士院賞受賞。上代文學、特に「萬葉集」の文獻學的研究の業績を挙げ
 た。



別・昭和十七年二
 月十日内閣印刷局
 「日本精神叢書」

著書「校本萬葉集」全十卷（他四名共編、昭和六年六月五日—七年
 五月—二十日岩波書店）、『記紀歌謠集』（校註、昭和八年十月—二十日
 岩波書店「岩波文庫」）、『神樂歌・催馬樂』（編、昭和十年七月十
 五日岩波書店「岩波文庫」）、『風土記』（編、昭和十二年四月十五
 日岩波書店「岩波文庫」）、『魚腹集』（昭和十二年八月—二十一日岩
 波書店「岩波文庫」）、『拾遺和歌集』（昭和十二年十月—二十日岩波書店「岩波文庫」）、
 『女身萬葉』（昭和十四年七月—二十日改造社）、『柿本人麻呂』（昭
 和十五年一月十日厚生閣「歷代歌人研究」）、『定本萬葉集』全五卷
 （佐佐木信綱共編、昭和十五年一月—二十八日—二十三年六月十五日岩
 波書店）、『神武天皇詔勅謹解』（昭和十五年一月淡川神社、東京宮
 ・唐澤山神社・宇都宮・荒山神社・日光・荒山神社の二種版）、『萬
 葉集歌史選』（編、昭和十六年二月
 —二十五日山海堂出版部）、『古典の
 史愛』（昭和十六年四月十五日明治
 書院）、『日本書紀と日本精神』（四



『言葉の樹』(昭和十七年四月)、『青磁社』、『神・人・自然』(昭和十七年五月五日八雲書林)、『古典の精神』(昭和十七年六月十五日創元社)、『創元選書』()、『祝詞の國民精神』(四刷・昭和十七年六月)、『二十五年内閣印刷局』、『日本精神叢書』()、『下代日本文學』(昭和十七年九月)、『白樺文館』、『文化選書』()、『萬葉自然』(昭和二十一年九月)、『二十五日大阪・弘文社』、『竹取物語新解』(昭和二十五年五月)、『二十五日明治書院』、『新編徒然草選』(編・昭和二十七年九月)、『二十五日明治書院』、『歌集』(昭和二十八年六月)、『二十五日刊』、『明治文學選』(安藤英方共編・昭和二十九年五月五日明治書院)、『写真』(父の万葉集)、『資古の明治』、『朝台新聞社編』(昭和二十五年九月)、『朝台新聞社』等。